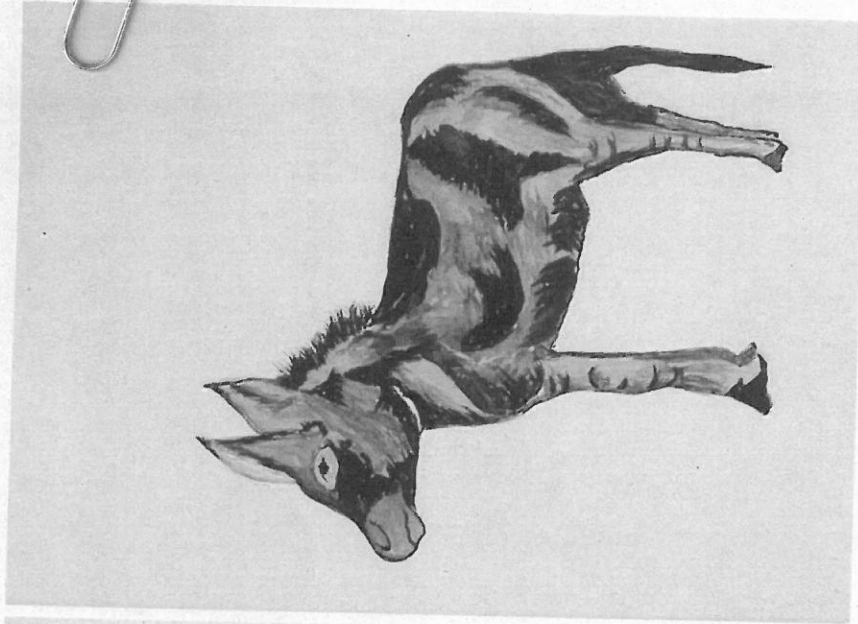
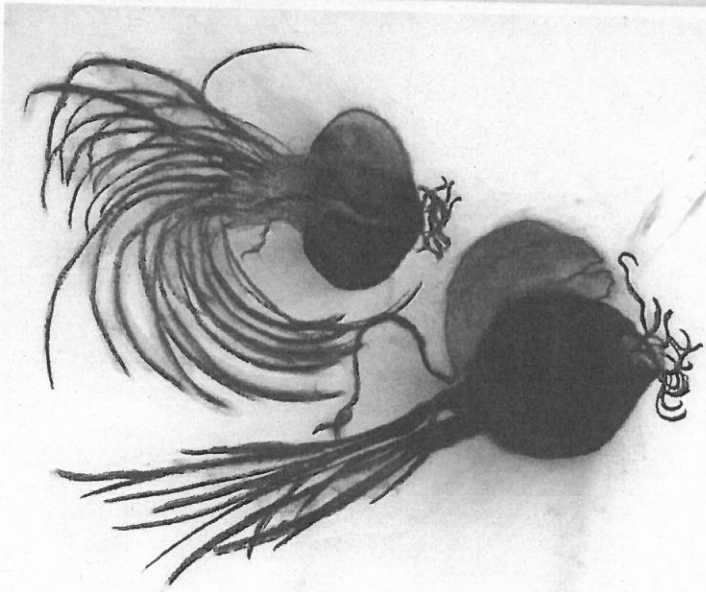


2016年 4月29日 (金・祝) - 6月26日 (日)



みずのみ美術館



みずのみアーカイブのための展覧会

岡本由加 1995 岸ノ上卓二 1988

みずのきアーカイブのための展覧会

小笹逸男1977 山本一男1989



M
みずのき美術館

2016年 7月20日(水) - 10月9日(日)

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

みずのきアーカイブのための展覧会

福村惣太夫・山崎孝

1976



2016年11月2日(水) ~ 2017年2月5日(日)

みずのき美術館

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION



みずのき 冬の演奏会

～みずのきの絵たちから生まれた
アニメーションと生演奏～

アニメーション：浦崎カ
音楽：てあしくちびる



2016年12月18日(日)
みずのき(障害者支援施設)



みずのき美術館の学習会

- 福祉施設の作品をアーカイブするには -

今年度、みずのき美術館では約 18,000 点とされる所蔵作品の保管環境を整備し、作品のデジタルアーカイブ化に伴う、作品撮影や作品情報の一元管理化に取り組んでいます。そこで、当館のアーカイブプロジェクトに関するレクチャー & トークイベントをみずのき美術館にて開催します。長年、みずのきでは障害者支援施設として作品の所蔵環境について多くの悩みを持ってきました。そのうえで着手するに至ったアーカイブの過程をご紹介しますことで、現場で日頃から同じ課題を感じておられる方に、ぜひ役立てていただきたいと考えています。

開催日：2017年1月29日（日）

場所：みずのき美術館（京都府亀岡市北町18）

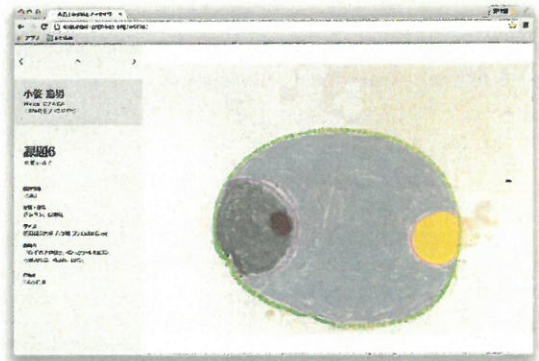
定員：午前の部 20名 / 午後の部 40名（要予約）

料金：1000円（入館料含む）

【午前午後の参加】 【午後の部のみの参加】 いずれも共通

主催：みずのき美術館

助成：日本財団



みずのきデジタルアーカイブの閲覧ページ

[タイムスケジュール]

午前の部

10:00-12:00 須之内元洋氏によるレクチャー

12:00-13:30 昼休み ※お弁当のご予約を承ります

午後の部

13:30-13:45 みずのきアーカイブの説明

13:45-14:45 第1部 / 中原浩大氏、石原友明氏

14:45-15:00 休憩

15:00-16:15 第2部 / 佐藤守弘氏、榊原充大氏

16:15 終了予定

みずのきデジタルアーカイブの設計を担当していただいている須之内元洋さん（札幌市立大学デザイン学部講師）と共に、当館が採用したデジタルアーカイブの仕組みや利用方法を、実際に編集画面や閲覧画面を見ながらご紹介します。

第1部では作品撮影を担っていただいた中原浩大さん（美術家 / 京都市立芸術大学教授）と石原友明さん（美術家 / 京都市立芸術大学教授）から、作品撮影時のエピソードを話していただきます。第2部では、視覚文化研究者の佐藤守弘さん（京都精華大学教授）と建築家でリサーチャーの榊原充大さんを招き、それぞれの見地から、デジタルアーカイブの有用性について話していただきます。

※【午前午後の参加】又は【午後の部のみの参加】を受け付けております。

※午前午後、両方にご参加いただくお客様には、カフェ「saji」さんによるお弁当のご予約（¥1,000）を受け賜っております。

申し込み時に、お弁当申し込みの有無をお伝えください。

[申し込み方法]

イベント名、お名前、ふりがな、TEL、メールアドレス、人数、参加の部（午前午後、午後のみ）、お弁当のご予約数をご記載のうえ、info@mizunoki-museum.org までメールをお送りいただくか、みずのき美術館（0771-20-1888）まで、お電話ください。